

始良市観光開発審議会 会議録

会 議 名	令和5年度第1回始良市観光開発審議会	
日 時	令和5年9月19日(火) 14時 開会	
会 場	始良市役所加治木総合支所 多目的ホール	
出 席 者	委 員	会長、委員11名
	市職員等	副市長、企画部長、商工観光課長、商工観光課長補佐兼観光係長、観光係1名
会 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 副市長あいさつ 4. 委員紹介 5. 会長・副会長選出 6. 協議 7. 閉会 	
協 議 事 項	<ol style="list-style-type: none"> (1)第3次始良市観光おもてなし計画策定スケジュールについて (2)第2次始良市観光おもてなし計画の検証について (3)その他 	
会 議 結 果 要 旨	<ol style="list-style-type: none"> (1) 第3次始良市観光おもてなし計画策定スケジュールについて <ul style="list-style-type: none"> ・事務局報告を了承 (2) 第2次始良市観光おもてなし計画の検証について <ul style="list-style-type: none"> ・会議経過要旨のとおり 	
会 議 経 過 要 旨	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政の考え方として、始良市に呼び込みたいターゲットはどのようなところか。 ・「基本施策：主な取組の⑦広域での観光連携の強化」で「ブルーツーリズム、ジオパークバスツアー、三州同盟会議」が挙げられているが、具体的な成果を教えてほしい。(どのぐらいの規模であるとか、回数や誘致できた人数について) ・「基本施策：主な取組の②観光イベント」のところに、「花火大会、夜市」が挙げられているが、商工会としては観光イベントという目的ではない。基本的には地元の商工業者が、地元の方々に感謝をあらわすイベントであり、特に夜市は観光イベントのように、始良市外から人を呼び込む規模でもない。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・始良市観光ボランティアガイド会では、後をつなぐ人材 	

<p>会議結果要旨</p>	<p>の確保が深刻な問題である。5年前に、広報誌にガイド募集という記事を出してもらったが、なかなか集まらなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・布引の滝や住吉池周辺の整備が遅れている。どちらも非常に貴重なところであるので、ぜひ整備をお願いしたい。 ・外国人の案内について、ガイド会で対応できるのは、英語、フランス語、スペイン語、中国語である。他の言語圏の方が来た場合のために、翻訳機を新たに取り入れたいという話が出ている。 ・ウォーキングイベントのときに、参加者から食事ができる店について聞かれた。そのときは、特に用意していなかったが、今回は商工会や観光協会にもお願いして案内をしていきたい。これも、おもてなしの一つとして大事だと思う。 ・島津義弘公の大河ドラマ誘致委員会の委員をやっている。2019年の没後400年のときに、大河ドラマを狙っていたが「西郷どん」が選ばれた。次は生誕500年、2035年に大河ドラマを誘致できないかと考えている。大河ドラマに取り上げられれば、相当なインパクトが見込めると思う。行政の参画、指導をいただきたい。義弘公とのつながりを観光振興にもっと利用したらどうか。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもてなし計画が計画倒れにならないように、課題のもとにどういったところが進展したのか、そして、課題のもとに何が残ったのか、それはなぜ残ったのか、というところを分析していかないと、いつまでも同じことを繰り返すと思う。 ・観光案内所ができたのは、この5年間で進展したことだと思う。 ・始良市が「通り拠点」となるのはどうか。 ・観光よりも居住に力を入れてみてはどうか。始良市は交通の便もよく、非常に住みやすい。観光と居住をセットにして呼び込むとか、今までの発想を変えてもよいのではないか。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画策定スケジュールについて、今日を含めて全3回しかない。通り一遍のことになるのではないかと心配している。せめてもう1回意見交換が深くできるような会議があれば、お互いの考えややりたいこと、していることなど情報交換ができると感じる。今回、新しく審議会に出てこられた方たちから、新しい提案や、今しているこ
---------------	---

会議結果要旨

とがあれば、伺いたい。

(委員)

- ・観光について、異業種の意見交換会を作っていけば、意思の疎通が図られ、その場の意見を審議会に生かしていけると思う。行政が主体的になって、呼びかけてほしい。
- ・5年間やってきて、成果が上がっていないならば、1年遅らせてでも、きちっと審議会をやるべきではないか。若い方々の意見も聞きながら、始良をどういうふうに作っていくのかということに邁進していただきたい。
- ・帖佐駅からイオンまでの間の拡張工事により観光案内所が立ち退きになる。新しい観光案内所について、帖佐駅横の市の土地などを利用して、拡張工事の終了と同時に開設できないか計画的に検討してほしい。

(委員)

- ・人口減少に伴って予算が減っていくなかで、イベントを開催し続けるのは難しく、単発で終わってしまう。
- ・常時、始良市にお金を落とせる仕組み作りが大事。唐津城は、年間4000万ぐらい売上げている。建昌城でもできないかなと思ったこともあった。行政、観光協会、商工会がクラウドファンディングでお金を集めるのはどうか。

(委員)

- ・外国語パンフレットをどの言語で作るかなど、ターゲットを絞ることを第一に考えるべき。
- ・「基本方針3」に「既存のメディアを活用」とあるが、新しいメディアとして、YoutubeなどSNSの活用を提案してよいのか。
- ・今までの観光おもてなし計画に、採用されなかったアイデアもあったということだが、過去のアイデアは資料で見ることができるのか。そういうアイデアをブラッシュアップできるかもしれない。

(委員)

- ・始良のなかで、始良を知らない方がたくさんいる。春まつりは、市内の若い方が来られるイベントができたことと喜ばれ、スタンプラリーも市内の方が多く参加した。くすの湯も最近加治木からたくさんの方が訪れている。地元の方、あるいはその近辺の方たちが、気軽に来られるような、始良独特の観光、見せる場所もあると思う。その点も含めて計画を見直して良いと思う。

	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 始良市は、外の方が観光しに来るという期待はされていないのが現状。観光のまちとして売っていくのは難しいし、お金もかかると思う。通る町ではあるので、ちょっと寄りたいたいということが積み重なり、始良市に住みたい人、いいまちだと伝えてくれる人が増えれば、観光やおもてなしにつながっていくと思う。 ・ 商店街やイベントについて、なかなかつながっていない、発信できていないのが現状であるので、行政がアピールできるようにまとめてもらえるとありがたい。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 花火大会で宿泊される方が増えている。今年は、台風が近づいていたためホテルにも電話で問合せがあり混乱した。それぐらい花火大会が期待されている。 ・ 国体で全国から色々な方がいらっしゃっているが、どこで何を買ったらいいか、どこに行けば面白いかと聞かれる。物産館的なものや集約したポータル的なものがあればいい。始良市の中心、市役所の近くもしくは市庁舎の一角に作る事ができれば、非常にいいと思う。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 物産館を作れば、立ち寄る人も増えると思う。 ・ 第1日曜日に加治木港での朝市を去年の8月から始めた。出店される方が減り、集客も難しいところである。SNSでの宣伝を増やし、特産品協会以外での方の出展が増えて盛り上がれば、お客さんも増えると思う。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統行事の柱松に今年も300人ほど来た。伝統行事の掘り起こしも大事。くも合戦など始良市にはいっぱい伝統行事がある。ひとつの魅力として観光につなげていけばどうか。
<p>その他特記事項</p>	<p>次回の開催予定日 日時：令和5年11月中 場所：始良市役所加治木総合支所</p>